

2024年1月15日

『ウォール・ストリート・ジャーナル』発表
“2024年の行くべき場所ベスト10”
日本から「九州」が選ばれました!!

世界を代表する経済紙のひとつであるアメリカの「ウォール・ストリート・ジャーナル(THE WALL STREET JOURNAL)※」は、「2024年の行くべき場所ベスト10」を1月6日に発表しました。その中のひとつに日本から「九州」が選ばれました。

これには、一般社団法人九州観光機構がアメリカ地区に広く九州を知らしめるために、契約しているレップ(PR会社:Bullfrog + Baum)に対して、常に最新の情報提供や写真使用の許諾を得るなど、プロモーション活動を支援し続けてきたことも寄与しています。

※アメリカのみならず世界を代表する経済紙のひとつ、国際的に大きな影響力を持つとされる。世界80カ国以上、100都市以上に支局を構え、1889年の創立以来経済史のみならず世界史に名を残すようなスクープ記事を載せており、ピューリッツァー賞も30回以上受賞している。

THE WALL STREET JOURNAL The 10 Best Places to Visit in
2024
Kyushu, Japan

(掲載文和訳)

九州は、日本を形成する4つの島の中で最南端に位置し、長い間アジア大陸からの知る人ぞ知る訪問者を惹きつけてきました。しかし、最近では新しい観光プロジェクトにより、ナイトマーケット、寺社仏閣、および温泉がより身近に感じられるものとなっています。昨年は、熱気ある熊本に星野リゾートの手頃な価格のOMO5がオープンし、福岡にはガラス張りのリッツカールトン福岡も誕生しました。今年は、長崎に元原爆被災孤児院をリノベーションしたホテルインディゴ長崎がオープンし、のんびりとした雰囲気包まれる五島には新興ホテルである高崎ステイもオープンします。九州観光機構も、地元の料理、陶磁器、自然に焦点を当てた4つの新しいサイクルツーリズム旅程を発表します(Discover Kyushu)。またDensha otaku(列車マニア)にとっては、JR九州が春に運行開始予定の新しい5時間の観光ルートが待ち遠しいことでしょう(特急「かんぱち・いちろく」)。博多駅から温泉のメッカである海辺の別府まで、活火山や岩石海岸の景色と共に、季節のお弁当を車内で楽しむことができます。

■Web版掲載ページ(英文・有料会員のみ全ページ閲覧可)

<https://www.wsj.com/lifestyle/travel/best-travel-spots-2024-vacation-a6076aa3>

只今、九州観光機構では
「チャンネル九州塾」で
動画を配信しています。



【公式】チャンネル九州塾 登録をお願いします

